

大阪大学大学院連合小児発達学研究科@金沢大学 主催

日本コミュニケーション障害学会 共催

「言語臨床における会話分析：

臨床語用論・臨床音声学の最先端」

Frontier of Pragmatics and Phonetics to promote Conversation
Analysis for Clinical Purposes

コーディネーター：大井 学（大阪大学大学院連合小児発達学研究科@金沢大学）

日 時：2010年3月22日（月・祝日）10時～15時

場 所：立教女学院短期大学（東京都杉並区，最寄駅：井の頭線三鷹台）

内 容：

09:30-10:00 受付

10:00-12:00 Conversation Analysis for clinical purposes: The role of clinical phonetics
（言語臨床における会話分析：臨床音声学の視点から）

講師 Dr. Sara Howard (Department of Human Communication
Sciences, The University of Sheffield)

12:00-13:00 昼食

13:00-15:00 Conversation Analysis and Pragmatic Impairment: Compensatory
adaptation to brain pathology. (会話分析と語用障害：補償的適応)

講師 Prof. Mick Perkins (Department of Human Communication
Sciences, The University of Sheffield)

*通訳はありませんが、パワーポイントには日本語訳がつきます。

参加費：無料。ただし当日、和文資料作成代等として2000円を申し受けます。

定 員：先着100名

申込先：日本コミュニケーション障害学会 会話分析セミナー事務局

廣實真弓 e-mail: conv_analysis2010@yahoo.co.jp

申込方法：以下の①～⑤を明記の上、上記アドレスにメールでお申し込みください。

①件名「セミナー参加申し込み」、②参加希望の方の所属、③氏名、

④連絡先（住所、電話番号、メルアド）、⑤昼食（お茶付き）800円の申し込み

★昼食を買う場所が近隣にありません。昼食を持参していただくか、お申し込み
ください。

★折り返し事務局より参加の可否、地図等につきご連絡申し上げます。

締 切：2010年3月7日（日）。ただし、それ以前でも参加希望者が100名になり次第、
申し込みを締め切らせていただきます。

主催：大阪大学大学院連合小児発達学研究科@金沢大学

共催：日本コミュニケーション障害学会